

迷い犬

飼い犬が迷子になる原因は、飼い主の不注意によるものがほとんどです。

飼い犬が迷子にならないために、犬に適した首輪、リードを使用し、常に点検をおこなってください。

また、ケージで飼っている場合は、鍵の錠の確認をしっかりとおこなってください。放し飼いは絶対にしないでください。首輪等に連絡先を記入しましょう。また、マイクロチップも迷子になったときに役立ちます。

もし、飼い犬が迷子になってしまったときは、環境経済課のほか、必ず動物保護管理センターや最寄りの警察署に届けを出してください。

- 動物保護管理センター 尾張支所 ☎ 0586-78-2595
- 江南警察署 ☎ 56-0110
- 犬山警察署 ☎ 0568-61-0110
- 小牧警察署 ☎ 0562-36-0110

環境 だより



犬の散歩

散歩などで、犬がフンをした場合は、必ず処理をするようにしましょう。道路や人の敷地にフンをさせたままにしないでください。環境衛生上においても不衛生であり、他の住民の方の迷惑となります。散歩のときは、必ずビニール袋等を携行し、フンを持ち帰りましょう。

大口町監査委員



4月1日付で後藤滋幹さんが、大口町監査委員に選任されました。任期は、平成33年3月31日までです。後藤監査委員には、町民の皆さんに代わり、大口町の財務事務や事務の執行等が公正で合理的かつ効率的におこなわれているかを監査する役割を担っていただきます。

新校長先生の紹介



大口町立大口南小学校
櫻井 智先生

大口南小学校の子どもたちとの出会いは、「こんにちは」という元気で、さわやかな挨拶でした。そのとき、家庭や地域の温かい環境の中で、大切に育てられていることを感じました。また、「自信をもって主体的に活動できる子の育成」をテーマとして取り組んできた研究の成果を感じた瞬間でもありました。これからも職員一丸となって、地域とともにある学校づくりに尽力していきます。どうぞよろしくお願ひします。



大口町立大口西小学校
鈴木洋子先生

ピオトープや西っ子ランドに響く明るい声。図書館で本に親しむ姿。教室での学びあい。どれも、西小学校の素敵なところです。子どもたちが安心して過ごせる学校となりますよう、地域と家庭と学校が手を取り合っていきたいと思ひます。これからも、一人一人の子もたちを大切にされた教育活動に取り組んでまいります。ご協力、ご支援よろしくお願ひ致します。